

第二種電気工事士 受験対策研修会

電気工事の欠陥による災害の発生防止をするために、電気工事法によって、一定範囲の「電気工作物」の作業に従事するものには、電気工事士の国家資格の取得が義務付けられています。

「第二種電気工事士」は電気資格の中で比較的取得しやすいため、電気技術者の育成を図る場合も、第一ステップとして取り組まれる資格です。

このたび、一般社団法人日本科学技術センターは多くの事業所の要請に応じて、「平成 25 年度第二種電気工事士受験対策研修会」を開催しますので、ぜひご活用ください。

合格徹底指導

合格率 90%以上・明快指導

筆記コース

- 電気初心者も、基礎から学習
- 出題傾向に沿った効率的学習指導
- 「計算問題が苦手」でも、余裕で合格ライン
- 筆記研修 CD で復習充実

充実教材・丁寧指導

技能コース

- 複数講師陣で丁寧指導
- 公表問題 13 問を完璧把握
- 「複線図で混乱」
そんな悩みも一発解消
- 技能材料セットで自宅でも反復学習

【各課へご回覧ください】

課	課	課	課
①	②	③	④

締切日 11 月 30 日

◆お問合せ先◆

一般社団法人 日本科学技術センター

東京本部 115-0043 東京都北区神谷 1 丁目 21 番 4 号

TEL (03) 6915-4077 FAX (03) 6915-4071

E-mail info@nkgc.jp http://www.nkgc.jp

西日本支部 540-0012 大阪府大阪市中央区谷町 1 丁目 3 番 1 号 802 号室

TEL (06) 6809-6371 FAX (06) 6809-6372

E-mail oosaka@nkgc.jp http://www.nkgc.jp

「第二種電気工事士」国家試験要項

受験願書配布日	筆記・技能共	平成 25 年 3 月上旬から	
申込受付期間	郵便受付	平成 25 年 3 月 11 日～4 月 5 日(予定)	試験手数料 9,600 円
	インターネット受付	平成 25 年 3 月 11 日～4 月 5 日(予定)	試験手数料 9,300 円
試験実施日 (予定)	上期試験	筆記試験日 平成 25 年 6 月 2 日(日) 技能試験日 平成 25 年 7 月 27 日(土) 7 月 28 日(日)	上期試験・下期試験の どちらかを選択できま すが、両方を受験する 事は出来ません。
	下期試験	筆記試験日 平成 25 年 10 月 5 日(土) 技能試験日 平成 25 年 12 月 7 日(土)	
試験の問合せ	(財) 電気技術者試験センター ・ TEL (03) 3552-7691		

※ 平成 23 年度から試験の実施方法が上記のように変わりました。

- ① 筆記試験を合格してから、技能試験を受験し合格しなければなりません。
- ② 指定校卒者は筆記試験免除ですが、技能試験は受験しなければなりません。
- ③ 第二種電気工事士は一般用電気工作物「一般住宅や店舗及び事業所など」の 600 ボルト以下で受電する設備の工事を行うことができます。

《筆記試験について》

- 試験時間 13 時～15 時の 2 時間
- 合格基準 60%以上
- 問題数と試験範囲 問題 50 問 (1 問平均 2 分 40 秒で回答)

1. 電気に関する基礎理論
2. 配電理論及び配線設計
3. 電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料及び工具
4. 電気工事の施工方法
5. 一般用電気工作物の検査方法
6. 配線図
7. 一般用電気工作物の保安に関する法令

《技能試験について》

- 時間 「11 時 30 分～12 時 10 分の 40 分間
- 合格基準 「課題作品の成果物について、電氣的に致命的な欠陥または施工上の重大な欠陥がなく、かつ、施工上の軽微な欠陥が 2 以内であること。」
- 試験範囲 「公表問題 13 問」から指定

1. 電線の持続
2. 配線工事
3. 電気機器及び配線器具の配置
4. 電気機器、配線器具の設置並びに電気工事用の材料及び工具の使用法
5. コード及びキャプタイヤケーブルの取付け
6. 接地工事
7. 電流、電圧、電力及び電気抵抗の測定
8. 一般用電気工作物の検査
9. 一般用電気工作物の故障箇所の修理

「第二種電気工事士」国家試験対策研修会 平成 25 年度 「札幌会場」 日程表

◆「筆記コース」

研 修 日	時 間	内 容
4 月 27 日 (土)	9:15～12:00	○筆記①
	12:45～16:00	① 電気に関する基礎理論 ② 配電理論及び配線設計 ③ 電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料及び工具
4 月 28 日 (日)	9:15～12:00	○筆記②
	12:45～16:00	④ 電気工事の施工方法 ⑤ 一般用電気工作物の検査方法 ⑥ 配線図 ⑦ 一般電気工作物の保安に関する法令

◆「技能コース」※作業工具は各自ご持参下さい

研 修 日	時 間	内 容
7 月 6 日 (土)	9:15～12:00	○技能① 基本作業
	12:45～16:00	・ 工具の正しい使い方 (絶縁皮膜のはぎ取り方) ・ 電気回路図の要点について (単線図から複線図)
7 月 7 日 (日)	9:15～12:00	○技能② 公表問題からの実践作業
	12:45～16:00	・ 完成施工までの一貫作業 (重大及び軽微欠陥の絶滅ポイントについて)

▼ 技能試験の作業工具「ご希望の方には予約販売いたします」

「1～6 は指定工具です。 受験者は必ず試験会場へ持参しなければなりません」

1. ペンチ
2. ドライバー(プラス・マイナス)
3. ナイフ
4. スケール
5. ウォータポンププライヤ
6. リングスリーブ用圧着工具

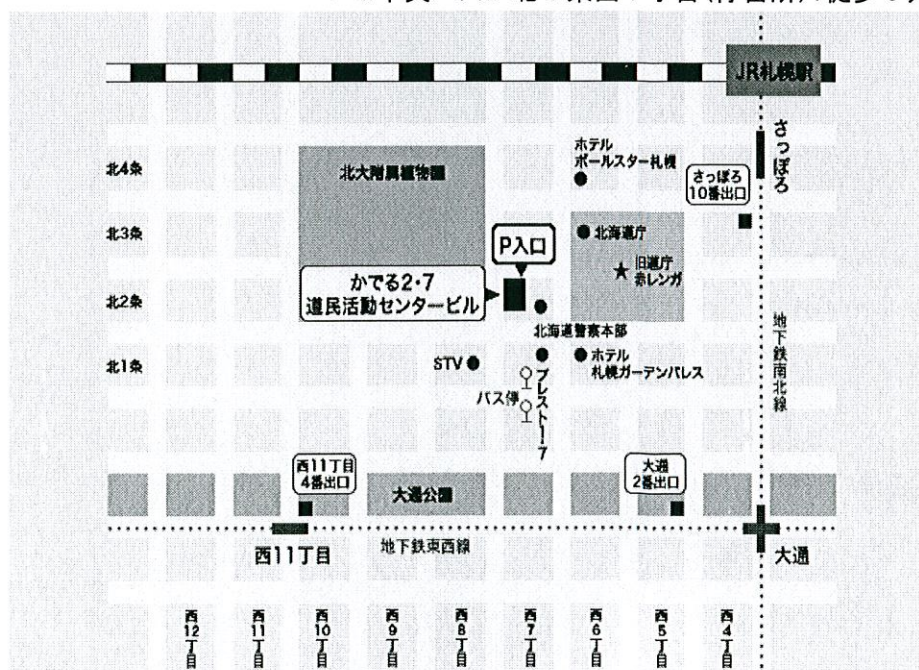
▼ 指定工具以外の便利な工具

- ①ケーブルストリッパ
- ②ワイヤストリッパ
- ③ラジオペンチ

会場：「**かでる 2・7**」 1060

札幌市中央区北二条西 7 道民活動センタービル

- ☞《JR》 札幌駅：徒歩 12 分
- ☞《地下鉄》 さっぽろ駅(10 番出口)：徒歩 7 分
大通駅(2 番出口)：徒歩 9 分
- ☞《JR バス》北 1 条西 7 丁目(停留所)：徒歩 3 分
- ☞《中央バス》北 1 条西 7 丁目(停留所)：徒歩 3 分



※受講受付時に、詳しい案内図をお送りします。

申込要項（第二種電気工事士受験対策研修会）

受講コース	研修日数	受講料
●筆記・技能コース	4日間	69,300 円（66,000 円＋消費税 3,300 円）
○科目別・筆記コース	2日間	30,450 円（29,000 円＋消費税 1,450 円）
○科目別・技能コース	2日間	43,050 円（41,000 円＋消費税 2,050 円）

- ・各コース、筆記・技能テキスト付
 - ・技能コースで使用する材料セット付（公表問題 13 問対応）
 - ・材料セットは持ち帰りできます。（自宅で公表問題の練習ができます。）
- （注）技能コースの参加者は各自で、工具セットはご持参下さい。

定 員 **60 名**

申込方法

- ◇同封の「受講申込書」用紙に必要事項をご記入の上、当センター研修部あて郵送又は FAX でお送り下さい。
- ◇締切日の関係上、電話で受付もできますので必要事項をご連絡下さい。
- ◇申込受け付次第、請求書・確認書・受講証等を送付いたします。
- ◇申込後の受講料及び提出書類等は返却いたしません。但し、個人でのお申込をされた方は、お振り込み後 8 日以内はクーリングオフ制度が適用されます。
- ◆個人情報の取り扱いについて 受講申込書の個人情報は、研修会等に関する運営・管理上で利用するもので、目的外の第三者へ提供等はい行いません。

支払方法

- 受講料は前納制ですので、銀行振込、又は現金書留でご送金下さい。
 - 受講料の領収書は銀行振込みの振込書に代えさせていただきますので、ご了承下さい。
- 尚、領収書の発行をご要望の方は、ご連絡下さい。

振込先 口座名（社）日本科学技術センター

みずほ銀行	王子支店	（普） 1 3 3 7 9 7 7
三井住友銀行	王子支店	（普） 7 3 7 4 0 1 8
三菱東京 UFJ 銀行	王子駅前支店	（普） 0 0 0 2 5 4 2

キャリア形成促進助成金

制度を利用するには、あらかじめ受給資格認定を受けていることが必要です。対象となる事業主の要件、訓練給付金の受給要件、申請の手続き等に関して下記にお問い合わせください。

相談・申請窓口：所在地の各都道府県労働局

第二種電気工事士受講申込書

《 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡会場 》

(下記の必要事項をご記入の上、FAX でご返送下さい。)

(社)日本科学技術センター

◆東京本部 FAX (03)6915・4071

研修課 中村 智博 宛

◆西日本支部 FAX (06)6809・6372

研修課 宛

平成 年 月 日

事業所名		TEL	
所在地	〒	FAX	

申込責任者 (受講証・請求書送付先)

氏 名		所属部署	
-----	--	------	--

●法人申込用

受講コース	希望のコースを○で囲んで下さい 1.筆記・技能コース(四日間) 2.筆記コース(二日間) 3.技能コース (二日間)		
研修会場	フリガナ		受験予定 □上期 □下期
□札幌 □仙台 □東京 □名古屋 □大阪 □福岡	受講者名		
	所属部署		

受講コース	希望のコースを○で囲んで下さい 1.筆記・技能コース(四日間) 2.筆記コース(二日間) 3.技能コース (二日間)		
研修会場	フリガナ		受験予定 □上期 □下期
□札幌 □仙台 □東京 □名古屋 □大阪 □福岡	受講者名		
	所属部署		

●個人申込用

受講コース	希望のコースを○で囲んで下さい 1.筆記・技能コース(四日間) 2.筆記コース(二日間) 3.技能コース (二日間)		
研修会場	フリガナ		受験予定 □上期 □下期
□札幌 □仙台 □東京 □名古屋 □大阪 □福岡	受講者名		
	現住所	〒	TEL

※下期受験対策研修会は東京会場に限ります。

名分の受講料 円を 月 日までに 銀行 支店

より 銀行宛へ振り込みます。

ご担当 (経理)

㊞

資料請求書

(社)日本科学技術センター・研修部は、工場・事業所の管理に必要な研修会を実施しております。本年度も、第一級の講師陣により下記の研修を実施いたします。

御社の社員教育計画に該当する研修がありましたら、詳しい案内書を無料で送りますので、郵送先など必要事項ご記入の上、FAXして下さい。

問い合わせ先 (社) 日本科学技術センター・研修部 TEL 03-6915-4077
〒115-0043 東京都北区神谷 1-21-4 FAX 03-6915-4071

研 修 名	詳 細	会 場
☐ 「リスクセンス検定」活用法研修会	○講師：NPO 法人リスクセンス研究会理事	東京会場
☐ 「公害防止管理者」受験対策研修会	○水質関係コース ○大気関係コース ○騒音・振動関係コース	東京会場 大阪会場
☐ 「第三種電気主任技術者」受験対策研修会	○科目別申込可	東京会場
☐ 「第三種電気主任技術者」DVD講座	○科目別申込可	全国発売中
☐ 「第一種電気工事士」受験対策研修会	○筆記コース ○技能コース	東京・大阪会場
☐ 「第二種電気工事士」受験対策研修会	○筆記コース ○技能コース 平成 23 年度から上期・下期受験対応	札幌・仙台・東京 名古屋・大阪・福岡
☐ 「下水道第 3 種技術検定」受験対策研修会	テキスト著者が講師	札幌・仙台・東京・大阪・広島・福岡会場
☐ 「下水道管理技術認定試験(管路)」受験対策研修会	テキスト著者が講師	東京・大阪会場
☐ 「第 1 級陸上無線技術士」受験対策研修会	科目別申込可	東京会場
☐ 「排水処理」技術セミナー	講師：技術顧問	仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

■講師派遣研修会

☐ 上記研修会以外でも、当センターで実施できる研修もあります。	
ご希望される研修名	☐
	☐
※一定の参加者があれば、いずこでも実施できますのでご相談下さい。	

ご希望の研修会に☑して下さい。複数でもかまいません。

案内書送付先

事業所名			TEL	
			FAX	
所在地	〒			
担当者名		所属部署		E-mail : -----